

令和 3 年度
キッチンコンポストモニター実証 結果

瀬戸内市
生活環境課
令和 4 年 9 月

現在、瀬戸内市では市民の皆様と一緒に、生ごみの減量化に努めています。生ごみ減量化に向けた取り組みとして、液肥も出るタイプの『キッチンコンポスト』を試験的に使用していただいた方にアンケートの回答をお願いしました。以下はその結果になります。ご協力いただき、ありがとうございました。



【モニター内容】

① 普段の燃やすごみ袋の計測

期間内に 2 回以上、燃やすごみの日に袋の重さをはかり、普段のごみの量を調べます。

② キッチンコンポスト使用中の燃やすごみ袋の計測

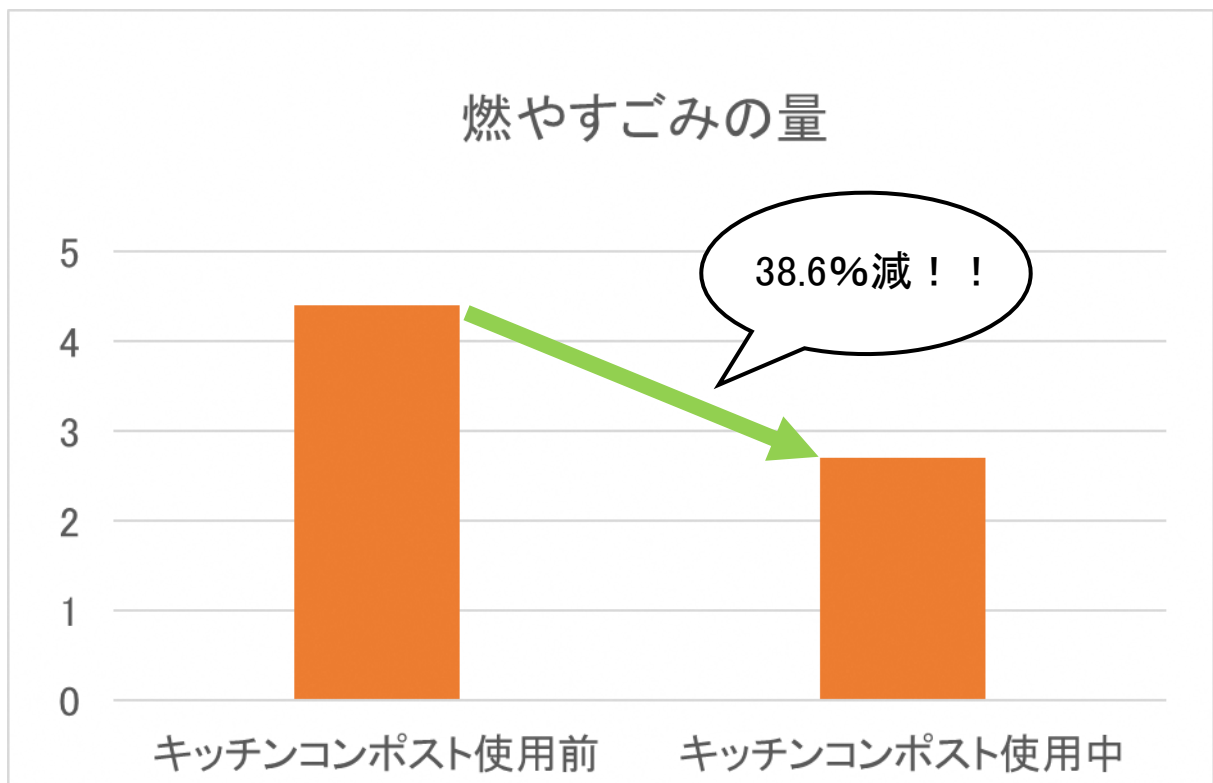
燃やすごみの日に 2 回以上、袋の重さをはかり、キッチンコンポスト使用中のごみの量を調べます。

③ アンケートへの回答

生活環境課からモニターの皆様へメールを送り、ごみの減量で工夫したことやできた液肥・肥料の使い方やご意見などをメールにて返信していただきました。メール以外での方法も対応しました。

【アンケート結果】

アンケート数	回答数
40	29



	燃やすごみの量(平均)
キッチンコンポスト使用前	4.4kg
キッチンコンポスト使用中	2.7kg
生ごみ削減量	1.7kg

【ご意見など自由意見】



肥料は野菜を作るときに使用。軽くて見た目も良いコンポストなので使いやすかった。
もっと皆様に使用してもらえればゴミを減らせると思う。

液肥は薄めて花や野菜に撒いたり、コンポストは梅の木や畑にまいてすきこむと土が柔らかくなった。
冬はコンポストの肥料がまだ出来てなかったので、液肥のみ使用している。



液肥を薄めて野菜の肥料として使った。臭いもなくきれいな液肥になりました。

面倒と思っていたが、慣れたらそれほど手間ではなく続けられそう。



以前からごみから肥料ができたらいいなと思っていました。
春になって花や野菜の肥料として使えるのが楽しみ。

液肥は撒いたり、肥料はプランターや家庭菜園の土に埋めて利用しています。

